

ヒアリング調査の実施

【結果概要】

- 県へ希望する支援の内容は、全体支援として市町間の事例・情報共有の機会、共同調達の推進、リエゾンによる相談体制の維持、業務支援として生成AI活用及びkintone活用支援、個別支援としてデジタル専門人材によるDX推進支援の声があった

市町の主な支援希望		取組の方向性
全体支援	①市町間の事例・情報共有 ・「市町間の事例・情報共有の機会がほしい」	市町間の情報共有を支援し市町間の連携を推進
	②共同調達 ・「引き続き共同調達に取り組んでほしい」	引き続き共同調達の取組を推進
	③相談体制の維持（リエゾン体制の維持） ・「引き続き相談できる体制があるとありがたい」	引き続きDX推進リエゾンを設置
業務支援	①生成AIの活用 ・「AIの研修や情報提供をしてほしい」	生成AI活用に係る研修や情報提供を実施
	②kintoneの活用 ・「kintone活用に係る支援をお願いしたい」	引き続きkintone活用を支援
個別支援	①人的支援 ・「デジタル専門人材による支援が欲しい」	デジタル専門官が支援を実施（小規模市町を中心に対応）